

各教科の内容を取り入れながら自立活動の指導を行う例

言語障害

【国語及び外国語活動又は英語】

- 教科書の文章の音読に関し、的確な発音で、スムーズに行うことができるようにする指導

【社会(及び生活又は総合的な学習の時間)】

- 授業で実際に作業・体験したことをまとめて発表する際に、要領よくかつ適切に話せるようにする指導

自閉症

【国語】

- 意図を読み取る困難さに対し、文学的な文章の中で、登場人物の考えや気持ちを読み取る指導

【生活】

- 人間関係の困難さに対し、自分の意思を伝える指導

情緒障害

【国語や社会等】

- 自尊心の低下により生じる困難に対し、人前で発表することに自信の持てるようにする指導やグループでの活動に参加意欲を高める指導

病弱及び身体虚弱

【国語】

- 進行性のある疾患や精神疾患等ばある児童生徒に日記や作文を書かせることで、ストレスとなった要因に気づかせたり、ストレスを避ける方法や発散する方法を考えさせたりする指導

【体育・保健体育】

- 自己管理や予防方法等学ぶことにより、病気の状態等を考えながら、自ら活動を選択できるようにする指導

肢体不自由

【国語等】

- 上肢の障害による書字の困難に対し、パソコンやその入力を補助するスイッチ等の代替機器を活用できるようにする指導

【美術・技術・家庭等】

- 上肢の障害による道具等の操作の困難に対し、他者への依頼の仕方を学んだり、道具や補助具の配置等に気をつけ、自分だけで活動しやすい環境を整えたりする指導

難聴

【国語(及び外国語活動又は英語)】

- 文章を読むために必要な語彙や言語概念を身につけるための指導

【音楽】

- 歌唱、楽器の演奏に関して、補聴器等を活用しながら、より適切に行うことができるようにする指導

学習障害(LD)

【国語(及び外国語活動又は英語)】

- 読みが苦手……障害の特性に応じた読みやすくなる工夫を練習
- 書きが苦手……漢字の成り立ち等について学習

【算数・数学】

- 計算が苦手……具体的な場面を想像して考えを理解
- 推論が苦手……図形の特徴や操作の手順を言語化、視覚化

注意欠陥多動性障害(ADHD)

【国語】

- 漢字のへんやつくり、意味に着目して比べて違いを意識できる指導

【算数(数学)】

- 文章題の必要な情報を着目できるよう練習をしてから説くようにする指導

弱視

【国語(及び外国語活動又は英語)】

- 漢字の読み書きの指導(形の似た/画数の多い漢字を中心に)

【算数・数学】

- 図形やグラフの指導(正しく書く、目盛りを正確に読み取る)

【社会】

- 地図に関する指導(複雑な地図を正確に読み取る、白地図に記入する)

【体育】

- 器械運動、球技等で見えにくさのために困難が生じる運動の指導